

## 私の仕事について

入社1年目から、人事(新卒採用)の仕事をしています。

私たちの会社は創業当時より、新卒採用オンリーで組織を作ってきました。

就活ナビサイトには掲載しておらず、ESはなし、選考フローも人それぞれです。

私は採用担当として、(当社を受ける・受けない関わらず)年間130名ほどの学生さんと継続的に会い、

「本当はどんな人で」「どうなりたいのか」一緒に見つけていくキャリア面談をしています。

自己分析の深堀をしたり、模擬面接のフィードバックをしたりも、します。

企業と学生さんとの「ミスマッチ」を防止するのが理念に基づいた目的です。

(キャリア面談を通じて、ウィルという会社を知ってもらいたいという思いもあります。)

私たちウィルと学生さんとのミスマッチもなくすべく、

私は「人事と就活生」ではなく「人と人」として学生さんと対話することを大切にしています。

「人と人」として対話する中で、ウィルのフィールドが合うかもしれない、という学生さんには、会社説明の案内をしたり、現場社員との面談を調整したりしています。

実は、会社説明にお声がけするのは10人に1人未満の割合です。

一見非効率的でなぜそこまでするのか?とよく聞かれますが、人が、会社の未来を創ると思っています。

入社すぐより、緊張、責任、力不足…色んな感情を抱きながらも、刺激的で面白い毎日を送っています。

「ウィルってどこ?」と思われた方へ、会社のプロフィールも少しご紹介します。

○1人ひとりが誇りを持って仕事ができるような、世の中にまだない会社を作りたいと1993年に宝塚にて創業。阪神間北摂で地盤を築き、2018年より愛知、2022年より東京へ進出。

○不動産、IT、広告、コンサル、教育、人材など10事業を展開。

「人生に関わり、暮らしを豊かにする」仕事をしています。(東証スタンダード市場上場)

新卒採用オンリーで組織を作ってきた私たちは、「学生さんとの相互理解」を最も大切にしています。

出会う方はそれぞれですが、「先輩・友人からの紹介」で、出会う学生さんがほとんど。

私自身、神大の先輩からの紹介で会社を知り、社員8名と各2時間以上話しました。

自分の弱みも赤裸々に伝え、他社では話しにくいような、まとまっていない思いも伝えました。

社員の仕事への思い、葛藤も、沢山聞きました。

その上で「ここでなら面白い人生にできるかもしれない」と希望を持って、選びました。

自身の経験から「合うフィールドにいけば、仕事は面白い」と気づくことができたからこそ、今出会っている学生さん1人ひとり、合うフィールドを選べるようにという思いで仕事をしています。

採用時の人への向き合い方は、私たちが大切にしている「お客様代行」という営業姿勢と同じです。

↓お客様とのエピソードを一部ご紹介しています。

<https://www.wills.co.jp/buy/story/>

## 就活生へのアドバイス

「合うフィールドに行けば、仕事は面白い」です。私自身社会人4年目、大変なこと・しんどいことももちろんありますが、学生時代より格段に見える世界が広がり、出会える人が増えて、毎日面白いです。

大事なのは、「自分に合う」環境を選ぶことだと思っています。

合うか／合わないか。例えば今の部活・サークル・バイト、「活動内容」だけで選んだでしょうか？

どんな人がいるか、どんな姿勢で取り組むのか、温度感、きっと見たと思います。

就活となると、どうも「業界を絞らないと」「何をするか」ばかりに目がいきます。

そこだけではなく、「自分はどんな性格で」「どんな環境で輝けるのか」「将来どうありたいのか」第三者に相談しながら分析してみてください。

人の力を借りて進むことが「合う会社を選ぶ」ポイントだと思っています。応援しています！

私もせっくなので少しでもお力になれたらと思います、連絡先を乗せておきます。（学年不問です！）

<https://forms.gle/MoYcpBUQG6QsX2h6A>